

年度	2019年度	開講部局	工学研究科博士課程前期		
講義コード	U0160101	科目区分	専門的教育科目		
授業科目名	グローバル技術者論				
授業科目名 (フリガナ)	グローバルギジュツシャロン				
英文授業科目名	Study on Glocal Engineers				
担当教員名	高品 徹				
担当教員名 (フリガナ)	タカシナ トオル				
研究室の場所	工学部A1-113	内線番号	7848		
E-mailアドレス	takashina@hiroshima-u.ac.jp				
開講キャンパス	東広島	開設期	1年次生 前期 集中		
曜日・時限・講義室	(集) 集中				
授業の方法	講義・演習	授業の方法 【詳細情報】	講義中心		
単位	2	週時間		使用言語	E: 英語
対象学生					
学修の段階	6: 大学院専門的レベル				
学問分野(分野)	25: 理工学				
学問分野(分科)	10: 総合工学				
授業のキーワード	講義・演習				
教職専門科目		教科専門科目			
プログラムの中での この授業科目の 位置づけ					
到達度評価の評価項目					
授業の目標・概要等	本科目は工学研究科博士課程前期留学生でかつ日本での就職を希望する学生を対象に、日本と母国の文化、雇用習慣等の相違や日本語能力の問題から派生する誤解やミスマッチを未然に解消し、理工系留学生の円滑な日本企業への就職と定着を支援することを目的に開講する。				
授業計画	第1回 概要およびガイダンス (高品) 第2回 日本の製造業のコア技術 TPS (トヨタ生産システム) (濱田教授) 第3回 日本の製造業のコア技術 同時並行設計 (濱田教授) 第4回 日本のものづくり革新活動 (マツダの事例) (学外講師) 第5回 日本のものづくり革新活動 (マツダの事例) (学外講師) 第6回 日本の地域製造業の海外展開 (学外講師 保坂氏) 第7回 日本の地域製造業の海外展開 (学外講師 保坂氏) 第8回 日本の地域製造業が求める人材像 (学外講師 保坂氏) 第9回 日本型雇用の特質 (学外講師 張氏) 第10回 留学生の日本企業への就職 (学外講師 張氏) 第11回 就職活動の実際 (学外講師 張氏) 第12回 就職活動の実際 (学外講師 張氏) 第13回 グループ討議と発表 (学外講師 張氏) 第14回 グループ討議と発表 (学外講師 張氏) 第15回 まとめ (高品)				
教科書・参考書等	ハンドアウトを配布する予定				
授業で使用する メディア・機器等	テキスト, 配付資料, 音声教材, 映像 (ビデオ/PC/その他画像資料)				
予習・復習への アドバイス	本科目を受講する学生は日本語や日本企業の状況等について、集中的に自学しておくことが望ましい。				
履修上の注意 受講条件等	「高度グローバル技術者特別コース」に在籍する留学生を対象とする。				
成績評価の基準等	中間レポート20%, 授業での討論20%, および最終レポートの内容60%を総合的に考慮して決定する。				
メッセージ					
その他					

すべての授業科目において、授業改善アンケートを実施していますので、回答に協力してください。  
回答に対しては教員からコメントを入力しており、今後の改善につなげていきます。